

# 火災報知器

法律により、ビクトリア州のすべての住宅では、各階に少なくとも1つの火災報知器が設置されていなければならないと定められています。

FRV (Fire Rescue Victoria: ビクトリア州消防・救助局) と CFA (Country Fire Authority: ビクトリア州地方消防局) は、不正改造や損壊を防止する容器に守られた、電池寿命が10年のリチウム電池式の火災報知器を推奨しています。

- ・ ご自宅に設置されたすべての火災報知器が、相互接続されていて連動するようにしましょう。
- ・ 単独 (スタンドアロン: 240ボルトの主電源に接続されていない) 形式のもの、または有線接続 (240ボルトの主電源に接続されている) 形式のもの、どちらでも構いません。



## 月に一度の点検:

- ・ Test [点検] ボタンを押して、その火災報知器が機能していることを確認しましょう
- ・ 警報音が3回鳴るまでボタンを押した状態で待ちましょう



## 年に一度の点検:

- ・ 火災報知器のカバーや周囲のほこりを取るか、軽く拭き取るかしてください
- ・ 9ボルトの電池を使用するタイプの火災報知器をお使いの場合は、年に一度、電池を交換してください



## 10年に一度の交換

- ・ すべての火災報知器は (有線接続形式でも単独形式でも)、本体を交換しなければなりません



**FIRE  
RESCUE  
VICTORIA**



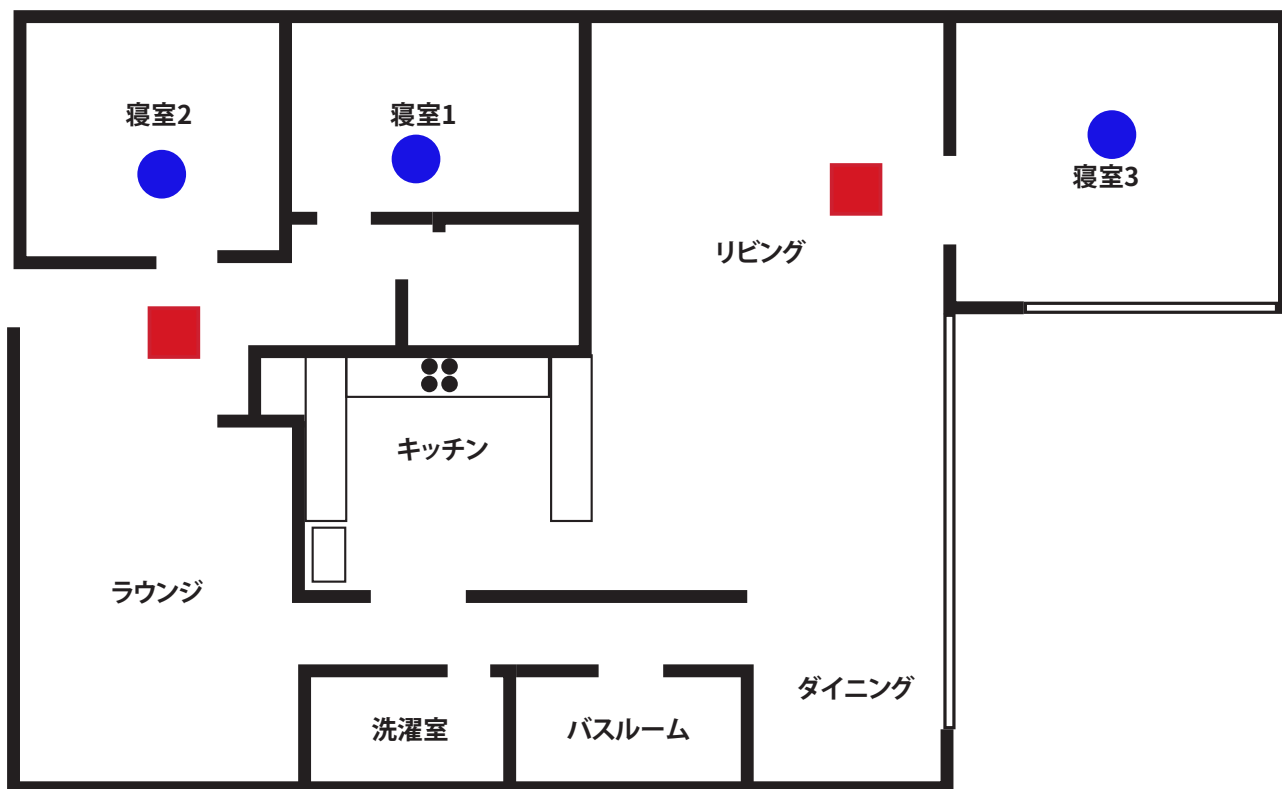
# 火災報知器はどこに設置すれば良いのですか？

- ・火災報知器は天井の、壁から30cm以上離れた位置に取り付けるようにしましょう。
- ・火災報知器は、寝室として使われている各エリアと自宅内のそれ以外のエリアの間に設置されなければなりません。
- ・オーストラリアの各消防機関は、すべての居住・生活エリアや廊下、寝室、または寝室として使われるすべてのエリアに火災報知器を設置することを推奨しています。
- ・火災報知器はすべて、Australian Standard [オーストラリア規格] AS3786に準拠していなければなりません。



■ 寝室として使われる各エリアと自宅内のそれ以外のエリアの間に設置されなければなりません

● 追加の火災報知器を設置すると、防火対策の強化につながる場所



命を救ってくれるのは、正しく機能する火災報知器だけです。

火災報知器についてのさらに詳しい情報は、ここをスキャンして確認してください：

防火対策に関する詳細情報は、[frv.vic.gov.au/cfa.vic.gov.au](http://frv.vic.gov.au/cfa.vic.gov.au)で確認できます。

